

鳴海周平の

ぶらり旅

台湾編(後編)



2014年11月11日11時11分。

台湾のど真ん中にある湖・日月潭でのお祈りは、畔ほとりに建つ文武廟から始まりました。(前号掲載の前編をご参照ください)

「この祈りは、地球が新しく生まれ変わったことを祝福するお祝いのご神事である」というメッセージのとおり、「融合・統合・調和」という言葉に示される「新しい時代」の到来を確信した私たち9人は、日月潭の次のポイントである「玄奘寺」へ到着しました。

『西遊記』でも有名な三蔵法師の遺骨が祀られている名刹にお参りをし、向かい側にみえる小さな島に意識を合わせます。

じつは、この島こそ日月潭のシンボルであり、サオ族の聖地でもある拉魯島ラロウです。今回の祈りの旅で、もっともたいせつなキーポイントの1つです。



玄奘寺からみる日月潭。左側に浮かぶ小さな島が拉魯島です。



「この島は台湾の日本統治時代には「玉島」という名称であり、ここには「玉島社」と呼ばれていた神社があつて、広島
の厳島神社の水の神様と同じ「市杵島
姫命（イチキシマヒメ）が祀られていた
ようです。『日月』に「玉島」というと、
知っている人はすぐにピンとくるかも
しれませんが、かの有名な日本史上最
大の預言書「日月神示」は、文字通り日
月潭と同じ「日」と「月」が名称にあり、
またこれを自動書記で書き下ろした岡
本天明は、岡山県倉敷市の「玉島」とい
う地域出身の方であります。」

また日月神示や岡本天明と縁が深い
だけでなく、実際に大本教では、この日
月潭は聖地として重要視されている場
所であり、出口王仁三郎も生前に何度
もこの地を訪れてご神事を行っていた
ようです。」

「台湾祈りの旅」メンバーの滝沢泰平
さん「天下泰平」プログより）

この場所からの祈りでみえたのは、
玉島を中心とした光のクロス。そのク
ロスの中心で、玉島が青く光っている
ビジョンでした。

クロスが発するエネルギーは、天か
ら地へと流れながら滝沢泰平さんと交
流し、メンバー全員にどんどん広がっ
ていきます。（泰平さんはクロスと深い
ご縁があるのです）

「これは、玉島を地球のひな形に見立て
たご神事だったんだ…」

そのとき、上空にあった太陽の光が、
十六菊花紋のように広がりました。

「凄い！光のカーテンが放射状に広
がっている！！」

その場に居合わせた誰もが、はっき
りと大自然の意志を感じるほどの絶
景。光の中心は、勾玉のかたちや、太陽
と月のようにも変化しながら、私たち
に「新しい時代」の到来をあらためて確
信させてくれたのでした。

この日、最後に訪れたのは「龍鳳宮」。
ここはなんと、先に祈りを捧げた拉魯
島に祀られていた玉島社時代の神様が
移動された場所でした。

龍と鳳は、古来からそれぞれ男性性
と女性性の象徴ともされており、20
13年秋に訪れたエジプトのコム・オ
ンポ神殿でおこなった、ワニの神様と
ハヤブサの神様の「仲直りご神事」とも
関係する「融合・統合・調和」のひな形
となる場所でもあるようです。

本日の「締め」となる祈りに、9人が
ここを合わせます。



締めのご神事場所「龍鳳宮」で。ここが和む光景です。



滋賀県彦根市から眺める日月潭。
はんびろうぼどう
滋賀楼歩道から眺める日月潭。



「龍鳳宮」からのぞむ日月潭。



今回の「台湾祈りの旅」メンバーは、遥か昔に約束を交わした魂友9人。今生でもご縁をいただけたことに、あらためて感謝します。

湖面から大きな丸い板のようなものが、光りながらどんどん天へと昇っていきます。

「・・・もしかして、これはウロコ？」

初めは、あまりにも大きくてよくわかりませんでした。どうやらこの丸い光の板は、巨大な龍のウロコのようなのです。こんなに大きなエネルギー体は、めったに御目にかかるものではありません。

「いま、もの凄い勢いでエネルギーが昇っていったよね!」

何名かのメンバーも、同じことを感じていたようです。

こうして台湾・日月潭での祈りは、9人全員に「魂の氣づき」を促しながら無事完了。

2012年7月17日に下鴨神社で起こった出来ごと（オフィシャルブログ「魂の紀行」をご参照ください）から2年半。今回もまた、出口王仁三郎さんの導きをひしひしと感じる「祈りの旅」になったのでした。



「事実は小説より奇なり」を地で行くエピソードが満載の「台湾祈りの旅」は、滝沢泰平さんの「天下泰平」ブログ、鳴海周平オフィシャルサイト「魂の紀行」ブログでも紹介されています。



「天下泰平」ブログ

<http://tenkantaihei.xxxblog.jp/archives/51901882.html>
<http://tenkantaihei.xxxblog.jp/archives/51902049.html>



「魂の紀行」ブログ

<http://narumi-shuhei.com/blog/>
 (5月現在は九州編をアップ中。
 台湾編は今秋ごろアップの予定です)

